|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 改訂版　高校生の音楽1　年間指導計画例 | | | | |  |  | |  | |  |  | |  | |  | |
|  |  |  |  |  | |  |  | |  | |  |  | |  | |  | |
|  | 音楽Ⅰ  目標 | | 音楽の幅広い活動を通して，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし，音楽文化についての理解を深める。 | | | | | | | | | | | | | | |
|  | 学期 | 題材 | 目標と指導内容 | 歌唱 | 器楽 | | | 創作 | | 鑑賞 | 評価の観点 | | | | | | |
|  | 音楽への関心・意欲・態度 | | 音楽表現の創意工夫 | | 音楽表現の技能 | | 鑑賞の能力 |
|  | 一学期(4～7月) | 青春と音楽 | （目標） 歌唱や創作の諸活動を通して，歌唱技能の基本や，簡単なリズムのつくり方を学び，音楽の楽しさを味わう。 （指導内容） ・歌うことの楽しさを感じ取らせる ・呼吸法，口形，共鳴など発声の基本を学習する ・読譜力の伸張を図る ・ポピュラー音楽の概要を学習する ・言葉を生かしたメロディーをつくる | 翼をください  花は咲く 春への憧れ 少年時代 風になりたい |  | | | 自分の音楽をつくろう | |  | ・歌唱することに喜びを感じ，正確な読譜や適切な発声に努めることに主体的に取り組んでいる。 ･言葉のリズムや抑揚に関心をもち，意欲的にメロディーを創作している。 | | ・楽譜を見て音程，リズム，テンポ，表情等を把握し，しっかりとした発声で，より楽しく歌唱する表現の工夫をしている。 ・言葉のリズムや抑揚の特徴や雰囲気を知覚し，それを表現に生かそうとしている。 | | ・しっかりとした発声で，楽譜に書かれた情報を把握し表現する技能を身に付けている。 ・言葉のリズムや抑揚を生かして創作する技能を身に付けている。 | |  |
|  | 民族と音楽（1）日本の音楽 | （目標） 歌唱・器楽・鑑賞の諸活動を通して，日本の様々な音楽に触れ，その良さや美しさを感じ取る。 （指導内容） ・曲種に応じた発声の特徴を生かし，表現を工夫して歌う ・声や楽器の音色の特徴と表現上の効果を感じ取って鑑賞する ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と特徴を理解して鑑賞する | 小さな空 風の子守歌 ソーラン節 南部牛追歌 |  | | |  | | 弦楽のためのレクイエム みだれ（箏） チンチリレンの合方（三味線） 鹿の遠音（尺八） 伊勢の海（催馬楽） 黒御簾音楽 郷土の伝統音楽 | ･曲想と歌詞の内容や文化的背景，及び民謡の発声の特徴に関心をもち，イメージをもって歌唱しようとしている。 ・声や楽器の音色の特徴や，楽曲の文化的･歴史的背景に関心をもち主体的に鑑賞しようとしている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらのつくり出す雰囲気を歌詞の内容や文化的背景と関連付けながら，発声の特徴を生かして表現しようと工夫している。 | | ･曲想をイメージをもって表現するために必要な発声を含めた技能を身に付けている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り，我が国や郷土の音楽の特徴を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深めている。 |
|  | 人間と音楽 | （目標） 歌唱や鑑賞を通して様々な合唱音楽を体験し，その表現方法や良さを味わう。 （指導内容） ･簡単な輪唱や様々な形態の合唱をする ･中世ルネサンスの音楽の鑑賞 | 夏の思い出 フィンランディア So ben mi ch'à bon tempo ふるさと |  | | |  | | 聖母マリアの祝日のためのミサ オラトリオ「メサイア」 | ･様々な形態の合唱がもつ，それぞれの良さや持ち味に関心をもちながら歌う学習に，主体的に取り組もうとしている。 ･楽曲の文化的･歴史的な背景や声の音色と表現上の効果に関心をもって主体的に鑑賞しようとしている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きを感受し，曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関連付けながら，表現しようと工夫している。 | | ･様々な表現形態による歌唱の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，楽曲の文化的･歴史的背景を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深めている。 |
|  | 二学期(9～12月) | 器楽 | （目標） 器楽の実習を通して楽器の表現に親しみ，技能の伸長をはかるとともに，その特長を生かした表現の良さを味わう。 （指導内容） ・ギター，リコーダーの基礎的な奏法の実習 ･楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現の工夫 ・簡単な器楽曲の創作 ･楽器の音色や奏法と楽曲の背景をとらえた鑑賞 |  | 広い河の岸辺  トリスタンの嘆き 愛のあいさつ シチリアーナ | | | 自分の音楽をつくろう アレンジで広がる音楽の世界 | | 子供の情景 カプリッチョ ピアノ協奏曲第1番 ヴァイオリン協奏曲 | ・楽器の音色や奏法に関心をもち，それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・様々な方法によるメロディー創作に主体的に取り組んでいる。 ・声や楽器の音色の特徴や，楽曲の文化的･歴史的背景に関心をもち主体的に鑑賞しようとしている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら，表現意図をもって演奏する工夫をしている。 ・モティーフや和音の働きが生み出す雰囲気を感じ取りながら，表現意図をもって創作している。 | | ･楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素の働きをとらえ，それを生かして創作する技能を身に付けている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，楽曲の文化的･歴史的背景を理解し，作曲者･演奏者による表現の特徴を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深めている。 |
|  | 民族と音楽（2）世界の音楽 | （目標） 歌唱や鑑賞を通して，世界の音楽の種類や特徴を理解し，その良さを味わう。 （指導内容） ・曲種に応じた発声法の工夫 ・楽曲の背景と曲想とのかかわりを意識した表現の工夫 ・文化的･歴史的背景に基づく楽曲の鑑賞 | 花まつり  ダニー・ボーイ ’O sole mio  Adieu He's got the whole world in His hands  故郷の春  茉莉花  ラサ・サヤンゲ  マライカ |  | | |  | | 諸外国の音楽 アジアの音楽 | ･地域や民族による発声や音楽の特徴の違いに関心をもち，意欲的に歌唱しようとしている。 ・声や楽器の音色の特徴や，楽曲の文化的･歴史的背景に関心をもち主体的に鑑賞しようとしている。 | | ・地域や民族による特徴的な音楽的要素（音階･リズム等）を知覚し，それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら，表現意図をもって歌唱する工夫をしている。 | | ･曲想をイメージをもって表現するための発声を含めた技能を身に付けている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，楽曲の文化的･歴史的背景を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりして音楽に対する理解を深めている。 |
|  | 芸術と音楽（１）劇音楽 | （目標） 劇や物語と音楽の結びつきを理解し，イメージをもって表現したり鑑賞したりする。 （指導内容） ・楽曲の背景を意識した表現の工夫や鑑賞 ･劇や物語と音楽とのかかわりを意識した表現の工夫や創造的な鑑賞 ・文化的･歴史的背景に基づく楽曲の鑑賞 | I Could Have Danced All Night Climb Ev’ry Mountain  Tonight ホール・ニュー・ワールド  星に願いを Oh Happy Day | 「アナと雪の女王」メドレー | | |  | | オペラ「カルメン」 | ･劇や物語と音楽のかかわりに関心をもち，意欲的に歌唱したり，演奏したり，鑑賞しようとしている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら，表現意図をもって歌唱する工夫をしている。 | | ･曲想をイメージをもって表現するための技能を身に付けている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，作曲者･演奏者による表現の特徴を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，良さや美しさを味わっている。 |
|  | 三学期(1～3月) | アンサンブルを楽しもう | （目標） 声や楽器を組み合わせて演奏したり，様々な音素材を用いた創作を通して，それらに必要な技能を身に付けイメージをもって表現する。 （指導内容） ･声や楽器の音色，奏法，それらの組み合わせを生かしたアンサンブル活動 ･様々な音素材による音楽づくり ・文化的･歴史的背景に基づく楽曲の鑑賞 | Football Canon 野菜の気持ち | Beat Canon あゝ人生に涙あり | | | 音素材を生かしてつくろう | | 弦楽四重奏「アメリカ」  管弦楽組曲2番 魔法使いの弟子 | ・楽器の音色や奏法および，それらの組み合わせの面白さに関心をもち，それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・声や楽器の音色の特徴や，楽曲の文化的･歴史的背景に関心をもち主体的に鑑賞しようとしている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら，表現意図をもって演奏する工夫をしている。 ･音素材の特徴を生かして，反復，変化，対照などの構成を考え，表現したい音楽をイメージし，表現を工夫して音楽を作ろうとしている。 | | ･楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。 ･音素材の特徴，反復，変化，対照などの構成を工夫した音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 | | ･音楽を形づくっている要素が生み出す特質や雰囲気と，歌詞の内容や楽曲の背景とのかかわりを感じ取り，作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりしながら創造的に味わっている。 |
|  | 芸術と音楽（2）独唱 | （目標） 歌詞の内容や楽曲の背景を研究し，必要な技能を身に付け，イメージをもって表現したり，楽曲の価値を感じ取る。 （指導内容） ･芸術的な音楽表現のための発声や発語の工夫 ・歌詞の内容や楽曲の背景を十分に研究した音楽表現の工夫 ･芸術歌曲の鑑賞と批評 | Heidenröslein（シューベルト） Heidenröslein（ヴェルナー） 喜びの歌  Ombra mai fù Caro mio ben |  | | |  | | 歌曲集「美しき水車屋の娘」 | ･曲想と歌詞の内容や楽曲の背景とのかかわりに関心をもち，イメージをもって歌唱したり，鑑賞しようとしている。 | | ･音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて感じ取り，音楽表現を工夫している。 | | ･曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて感じ取り，イメージをもって音楽表現するために必要な発声，発語，読譜等を身に付け，創造的に表現している。 | | ･音楽を形づくっている要素が生み出す特質や雰囲気と，歌詞の内容や楽曲の背景とのかかわりを感じ取り，作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解し，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりしながら創造的に味わっている。 |